

## 新任教員紹介

### 大野 浩之

Hiroyuki Ohno, Ph. D.



総合メディア基盤センター  
情報基盤部門教授

去る4月1日に当センター情報基盤部門教授に着任いたしました。よろしくお願いいたします。

金沢大学に着任する前は、独立行政法人情報通信研究機構に7年間ほど勤め、さらにその前は、東京工業大学大学院情報理工学研究科で講師と助手をあわせて10年間ほどしていました。この間、一貫して情報通信システム、特にインターネットの発展と普及に寄与することを第一に考えて研究活動を展開してきました。

現在の研究テーマは「情報セキュリティと危機管理」です。このテーマを大雑把に説明するなら、「情報通信システムと危機管理に関する研究分野の境界領域において両者の関わり合いを追求し、安全かつ万一の場合にも的確に対処できるだけの能力を備えた、安心して暮らせる社会のあり方を、技術、運用、制度の各方面から検討しようとしている」と言えます。

今や、情報通信システム(特にインターネット)は、われわれの日常に無くてはならない重要社会インフラの一つになりました。重要社会インフラであれば、万一予期せぬ事態が起きた場合の対処(これが危機管理です)についても十分検討されなければいけません。しかし、情報通信システムは、公共交通や原子力などの他の重要社会インフラと比べて対応が必ずしも十分ではなく、解決しなければならない問題をたくさん抱えています。これらをひとつひとつ解決していくために、世界中で多くの研究者が日夜活動していますが、私もその一翼を担ってゆきたいと思っています。



〒920-1192 石川県金沢市角間町  
Tel: 076-234-6910 Fax: 076-234-6918  
e-mail: jimu@imc.kanazawa-u.ac.jp  
URL: <http://www.gipc.kanazawa-u.ac.jp>

# info. Core PRESS

No. 04

2006

7

July

## CONTENTS :

新任教員紹介 —— 大野 浩之 教授

## ■ 部 門 報 告 ■

情報処理基礎の実施と素材データベースの公開

—— 情報教育部門

連載(第3回) Excel からデータベースへ

—— 学術情報部門

総合メディア基盤センターのレンタルサービス

—— 情報基盤部門

金沢大学総合メディア基盤センター  
情報誌

# 情報教育部門

## ■ 情報処理基礎の実施と 素材データベースの公開

この4月から新入生を対象として、必修科目の「情報処理基礎」が開講されました。初めの4回は当センターの教員が担当した「情報倫理とネットワークセキュリティ」でした。ビデオ教材と講義を聴いた後に、必携化されたノートPCを用いてLMS（学習管理システム）に接続して試験を受ける形式で行われました。授業の最後にLMSを利用して取ったアンケートの詳細については分析を進めていますが、総じて学生からは高評価が得られました。もちろん、初めての試みであるために学生からは厳しい意見もありましたが、これは学生が真剣に取り組んでいた現われだと思います。来年度に向け、これらの意見を参考に授業改善を行います。



Photo: 情報処理基礎の授業風景

また、e-Learningの推進の進展については、「e-Learning 素材データベース」の公開が挙げられます。このデータベースは当センターの学術情報部門の全面的な協力で作られたものです。データベースに登録できた教材・素材は8,000件程度ではありますが、IT教材作成支援室には多くの教員のご協力で作られた教材・素材がまだまだ多数あり、今後逐次登録を進める予定です。

詳細については、是非IT教育推進プログラムのWebページをご覧ください。

**CHECK! ▶**

**IT教育推進プログラム**

<http://www.el.kanazawa-u.ac.jp/>

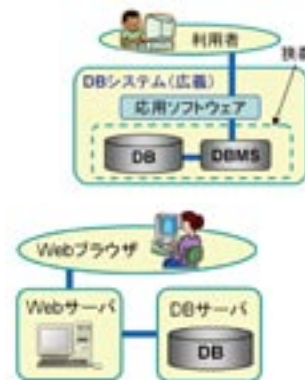
# 学術情報部門

## 連載（第3回）Excelからデータベースへ

### Part 2 データベースの活用

## データベースシステム

前回までデータベース（以下DB）について説明してきましたが、DBの利用は通常、DBシステムと呼ばれるものを通じて行なわれます。DBシステムとは、厳密にはDBそのものと、DBを管理するためのシステム（DB Management System）をあわせたものですが、一般にはさらに応用ソフトウェアまでを加えた形で利用されます（上図）。たとえば、我々が普段一番多く目にするのは、Webブラウザから利用できるDBサーバとWebサーバを用いたシステムです（下図）。



## データベースシステムの用途

世の中で活躍するDBシステムには次のようなものがあります。

各種切符購入・予約	銀行の預金処理
株取引	電子百科事典
生産管理	在庫管理
コンビニのPOSシステム	国勢調査 etc...

金沢大学内を見渡してみても図書の管理、学籍管理、成績管理、備品管理、実験・観測データの管理など各所で利用されています。

●次回は「e-Learning 素材データベース」のしくみを解説します。

## 当部門開発 e-Learning 素材データベースを公開！

学術情報部門では昨年度より、本学のIT教育推進プログラムに協力し、IT教材作成支援室や本学教員が作成したe-Learning用電子教材を蓄積し、検索・利用可能とするDBシステムである「素材データベース」を開発してきました。このe-Learning 素材データベースのVer1.2が5月末に、学内教員が利用できる形で公開されました。

**e-Learning 素材データベース**

<http://www-el.el.kanazawa-u.ac.jp/>

# 情報基盤部門

…センターが提供するレンタルサービスのご紹介…

## ■ レンタルメーリングリスト

メーリングリストの作成を代行します。作成されるメーリングリストの投稿先は、以下のようになります。

**メーリングリスト名 @ ml.kanazawa-u.ac.jp**

作成の申請ができるのは金沢大学の教職員のみですが、配送先としては学内外のメールアドレスが登録可能で、配送先の追加・削除や、件名にリスト名を自動追加する等の設定を、自由に行うことができます。

また、金沢大学のネットワークに関する最新情報、当センター業務情報等をメールで通知するサービスを行っておりますので、こちらについてもご活用下さい。

詳しくは ○○

総合メディア基盤センター KAINS

<http://www.gipc.kanazawa-u.ac.jp/kains/>

→ [サービス] → [メーリングリスト]

## ■ レンタル Web サーバ

ゼミ・研究室あるいは学科等のWebサイト構築のために、Webサーバ領域の貸し出しを行います。バーチャルサーバの技術を用いることで、各ユーザがそれぞれ独自のドメインを持つことができます。

URLは、以下のようになります。

**<http:// 任意の名前.w3.kanazawa-u.ac.jp>**

Webページのコンテンツは、SCPもしくはFTPによるアップロードで作成し、CGIにも対応しています。申請は、本学の教職員のみ可能です。

※レンタルWebサーバについては、センターまでメールにてお問い合わせ下さい。  
→ [jimu@imc.kanazawa-u.ac.jp](mailto:jimu@imc.kanazawa-u.ac.jp)